



厚沢部町で
保健師として
働きませんか？

世界一素晴らしい道産のまち
あっさぶ
移住・定住＆観光情報 総合サイト

厚沢部町保健師募集

小さな町で、住民さんと近い関係を築きながら保健師活動がしたい。

そんなあなたにぴったりの町です。



厚沢部町ってどんなまち？

厚沢部町(あっさぶちょう)は、北海道の南端、渡島半島の中央部、檜山管内に位置する農林業を基幹産業とする町です。

人口 3,130人(令和8年4月末)

面積 460.58km²

世帯数 1,742世帯(令和8年4月末)

特産品 メークイン、立茎アスパラガス、芋焼酎・じゃがいも焼酎「喜多里」
光黒大豆(ひかりくろだいず) など



アクセス



自然豊かな厚沢部町。身近な自然に触れながら、子育てにも最適です！平成30年に厚沢部町公営塾がスタートし、平成31年4月に、幼保連携型認定こども園「はぜる」が開園！都市部に負けない教育環境の充実を図っています。

主な業務内容

母子保健

健診：4～5か月児・9～10か月児・
1歳6か月児・3歳児・5歳児
相談：乳児・1歳児・2歳児・4歳児

- ・新生児訪問
- ・乳幼児健診・相談
- ・障がい児療育関係
- ・母親教室
- ・不妊治療事業
- ・健康教育(歯科・性・がん)
- ・子育て支援センター事業 等



成人保健

- ・特定健診
- ・各種がん検診
- ・各種予防接種事業
- ・精神保健相談関係
- ・健康教育
- ・フィットネス教室
- ・職員健康チェック

等



高齢者支援

- ・高齢者訪問・状況把握
- ・福祉・医療機関等との連携
- ・在宅介護の相談
- ・ケアカンファレンス
- ・健康相談
- ・地域ケア会議
- ・介護予防事業
- ・健康教育

等



先輩保健師の声・メッセージ



入職 11年目

職場内は和気あいあいとしていて、毎日楽しく仕事をしています。“こんな事業したいけど”どうかな～”と係内で相談もしやすく、チームみんな
で保健活動ができる環境です。



入職 2年目

入職当初は不安もありましたが、先輩が気軽に声をかけてくれるので、一人で悩みを抱え込まずに働くことができています。



入職 39年目

水と野菜がおいしくて、住民の皆さんの心もやさしい町です。少ない関係機関や多職種との連携を取り、一つになって保健活動ができることにやりがいを感じています。



入職 5年目

住民の皆さんと顔の見える関係性を大切にできます。一度きりではなく、長く見守りながら支援できることは、この町ならではの魅力だと感じています。



入職 2年目

他町出身のため、不安も大きかったのですが、職場内も住民の皆さんもとても温かく、楽しく働いています。また、小さい町のため、新たな事業に挑戦しやすい環境です。



入職 28年目

新卒で入職を考えている方には、入職年数が2～5年と相談しやすい年代がいるのは安心ですね！

【見学・インターンについて】

厚沢部町保健福祉センター
保健福祉課 健康増進係 まで
TEL : 0139-64-3319
E-mail : kenkou@town.assabu.lg.jp

公式ホームページ



移住・定住
観光情報サイト



子育て支援
ポータルサイト



認定こども園「はぜる」
Instagram

